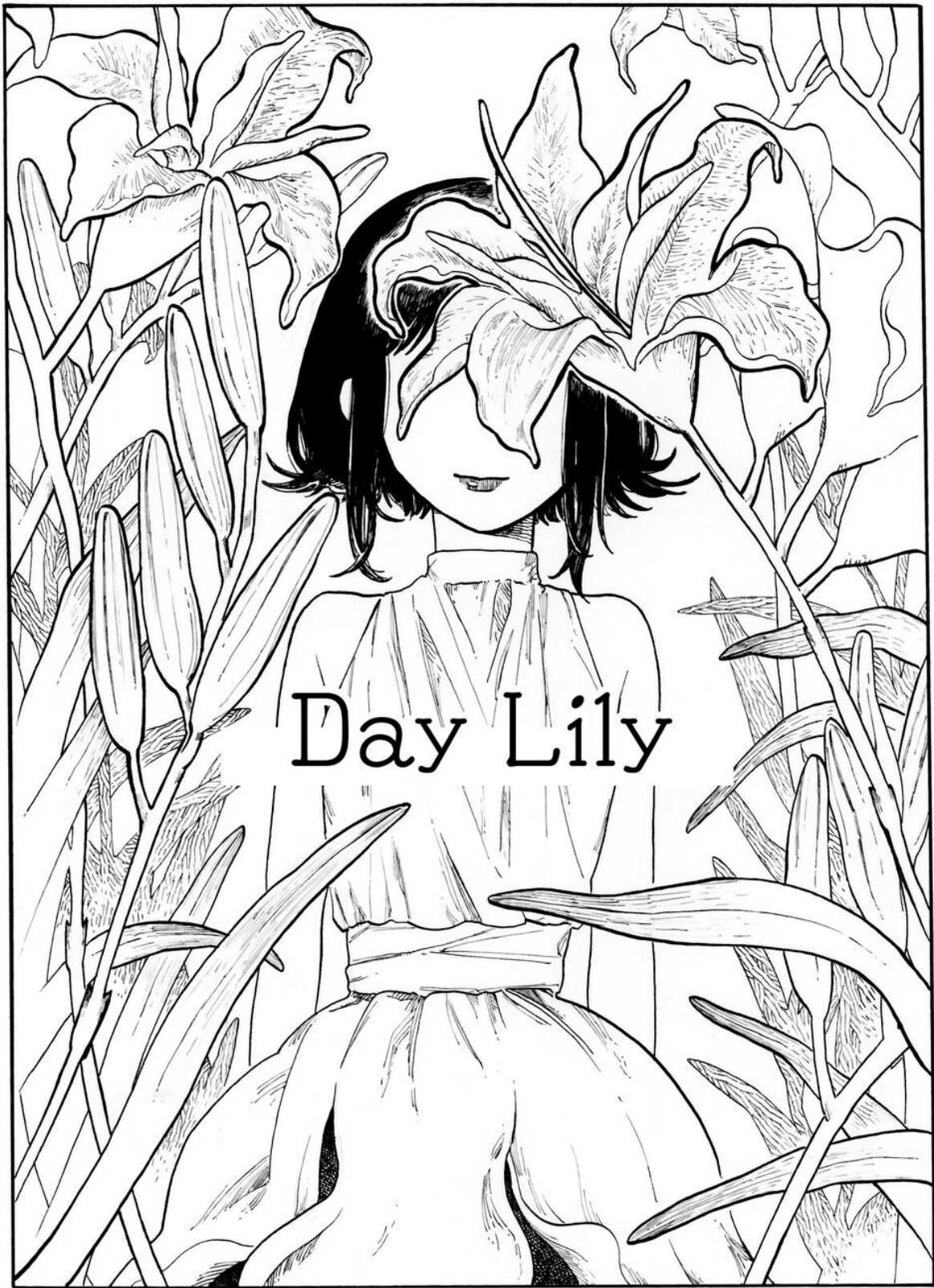




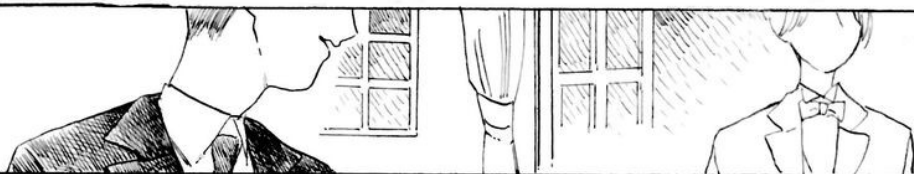
その日は月蝕だった

微笑んだ尽
月が姿を晦ます夜
消えゆく月は
何処へゆくのか

そんなことを考えた



おや



ヨシノ

お招き頂き
どうも…

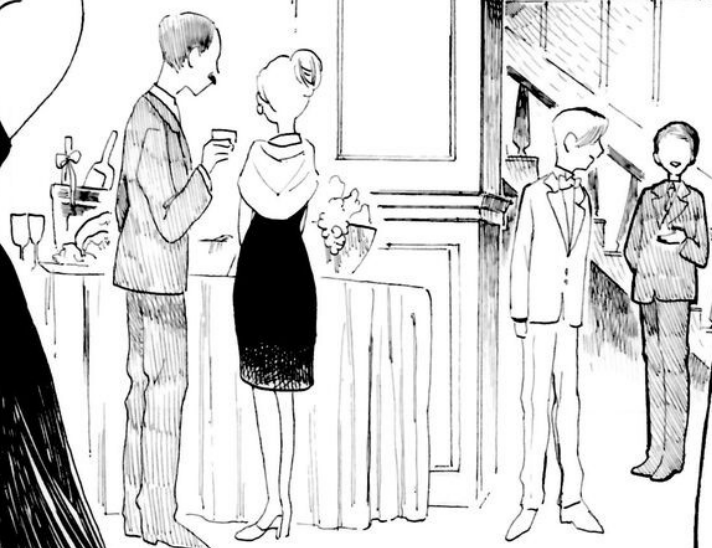


やあグレン

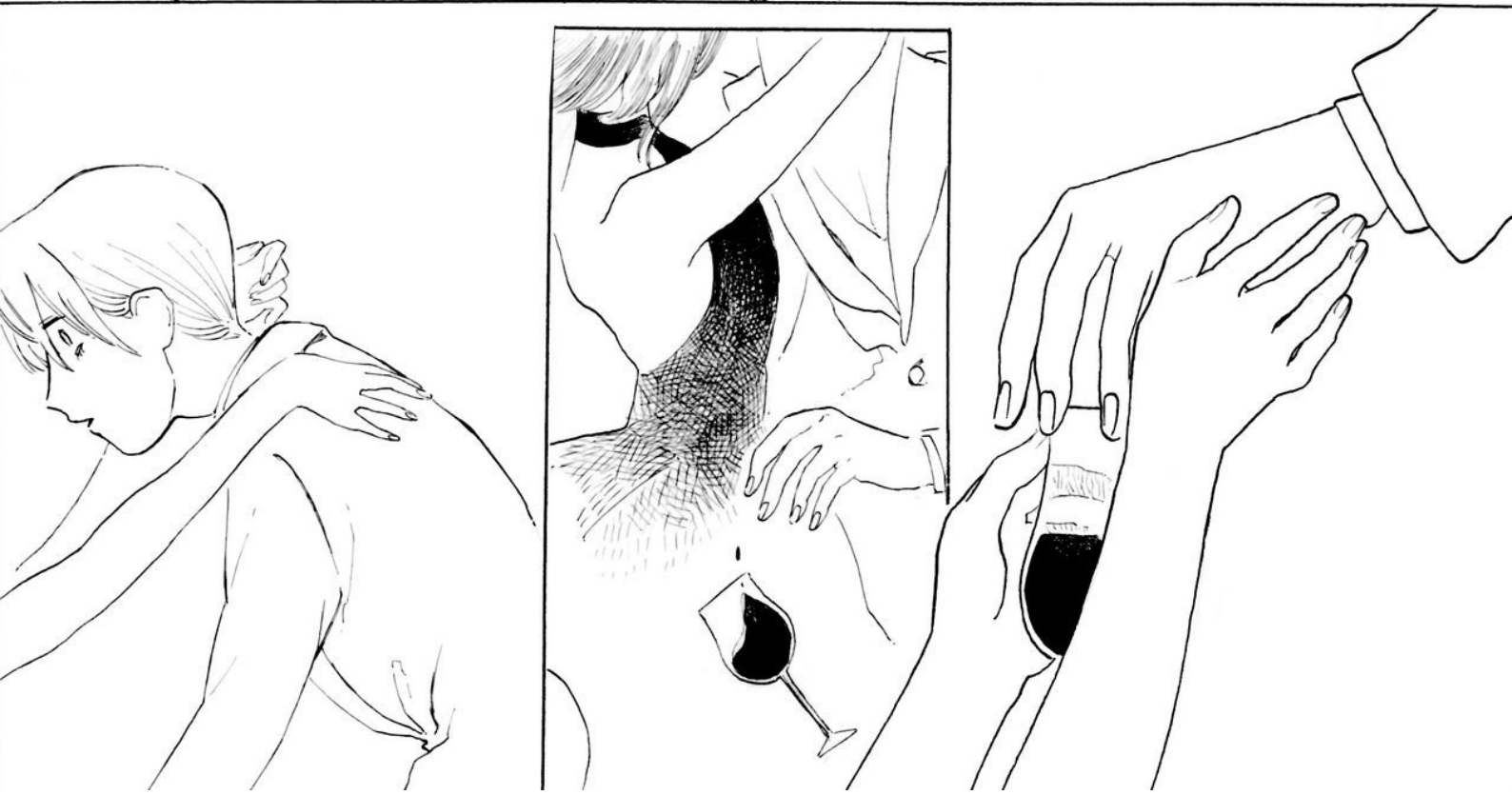
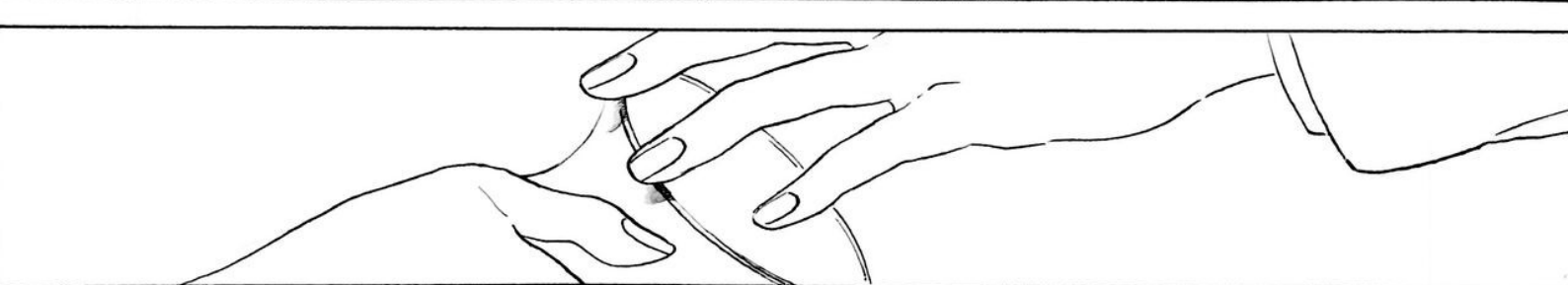
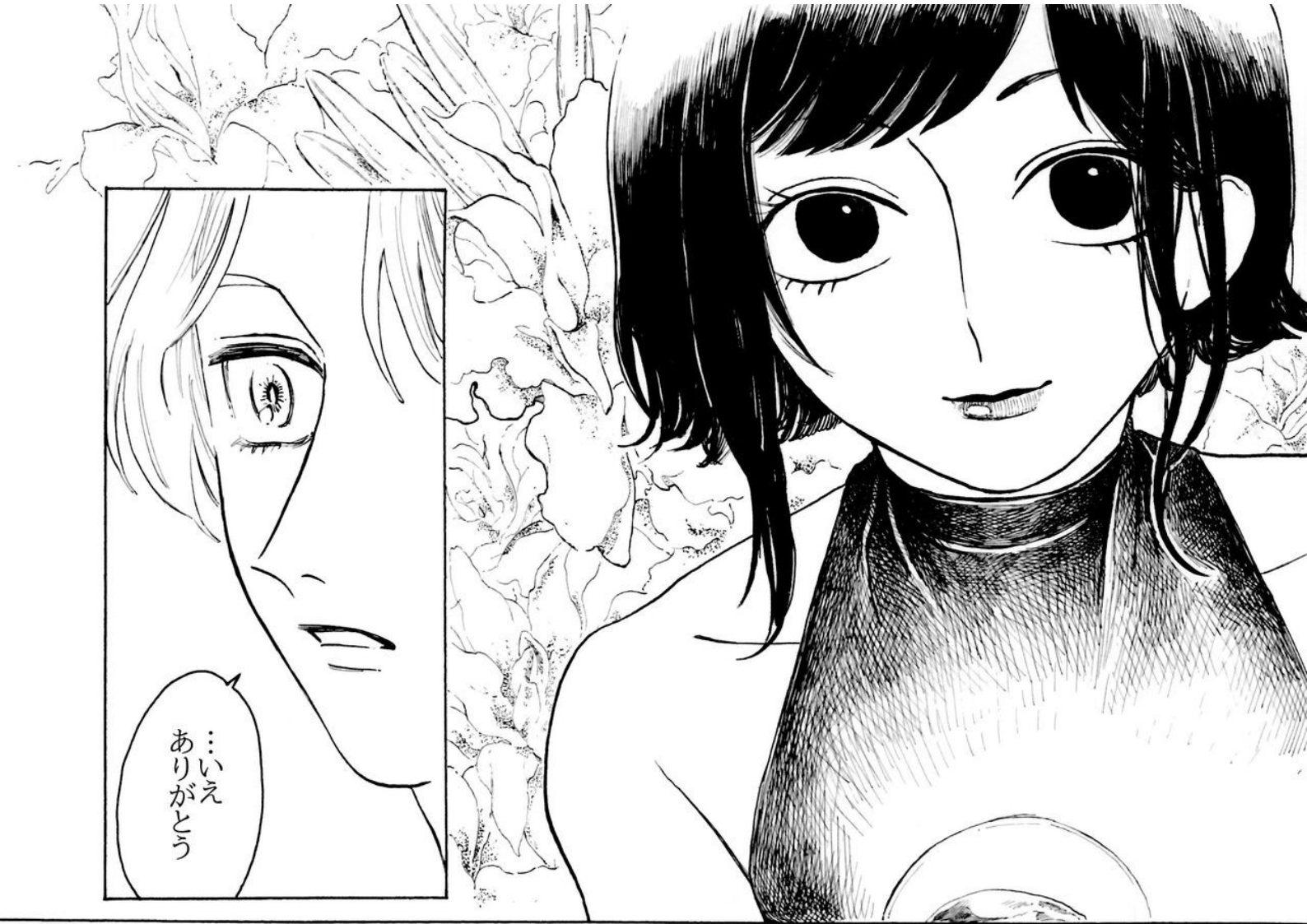


楽しんで
行つてくれ

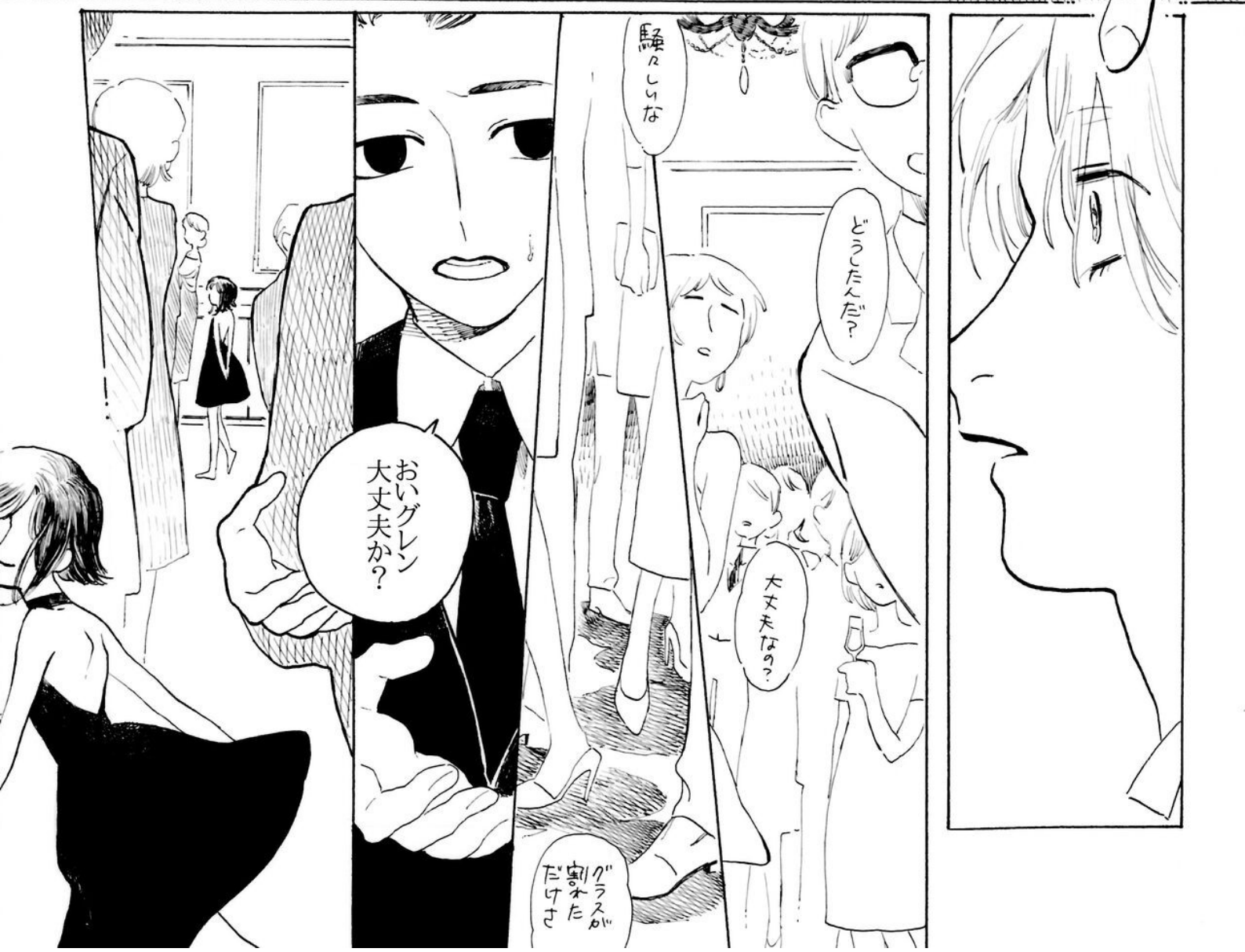
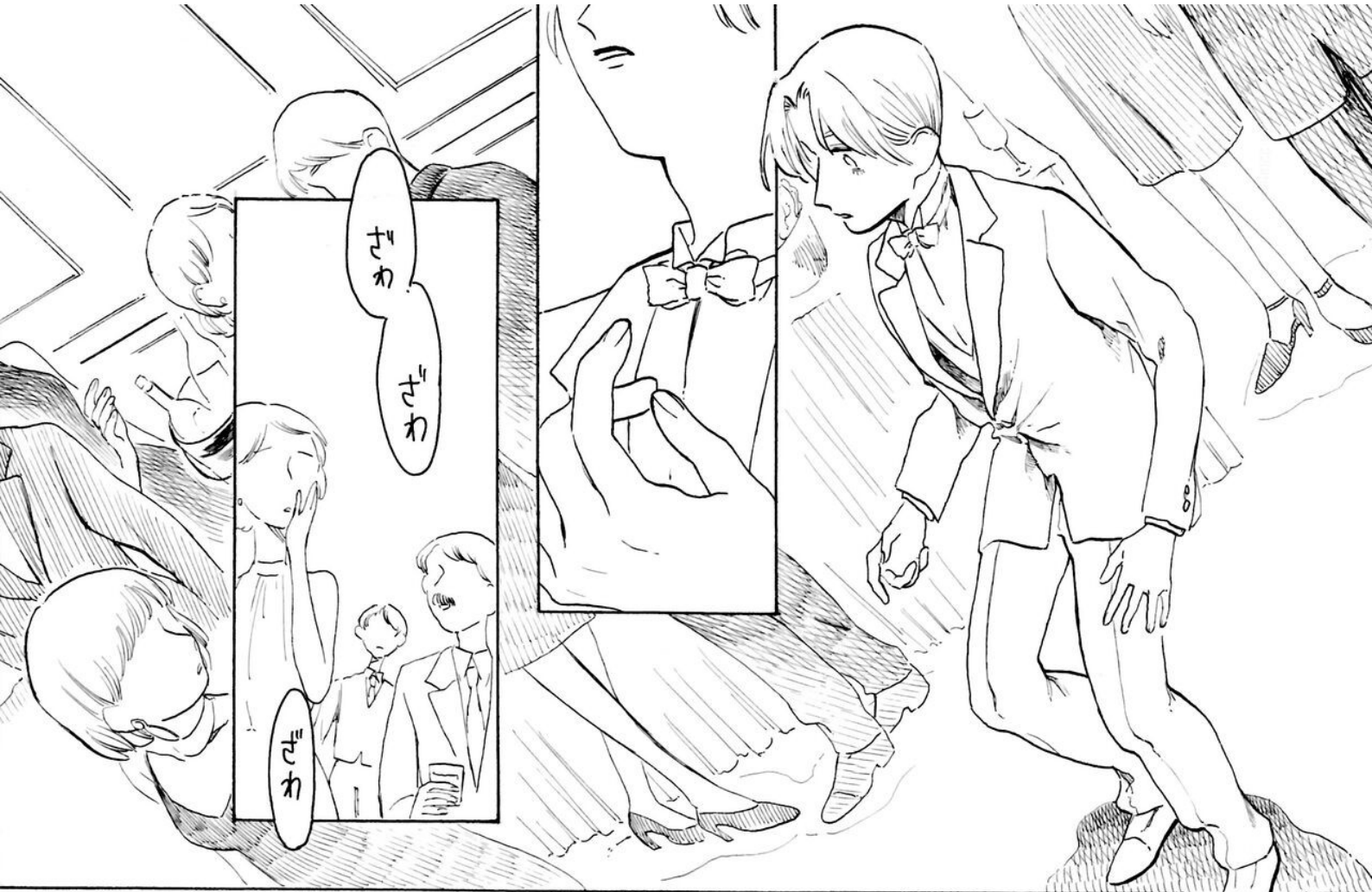
ようこそ
父の会社の創立
記念パーティへ

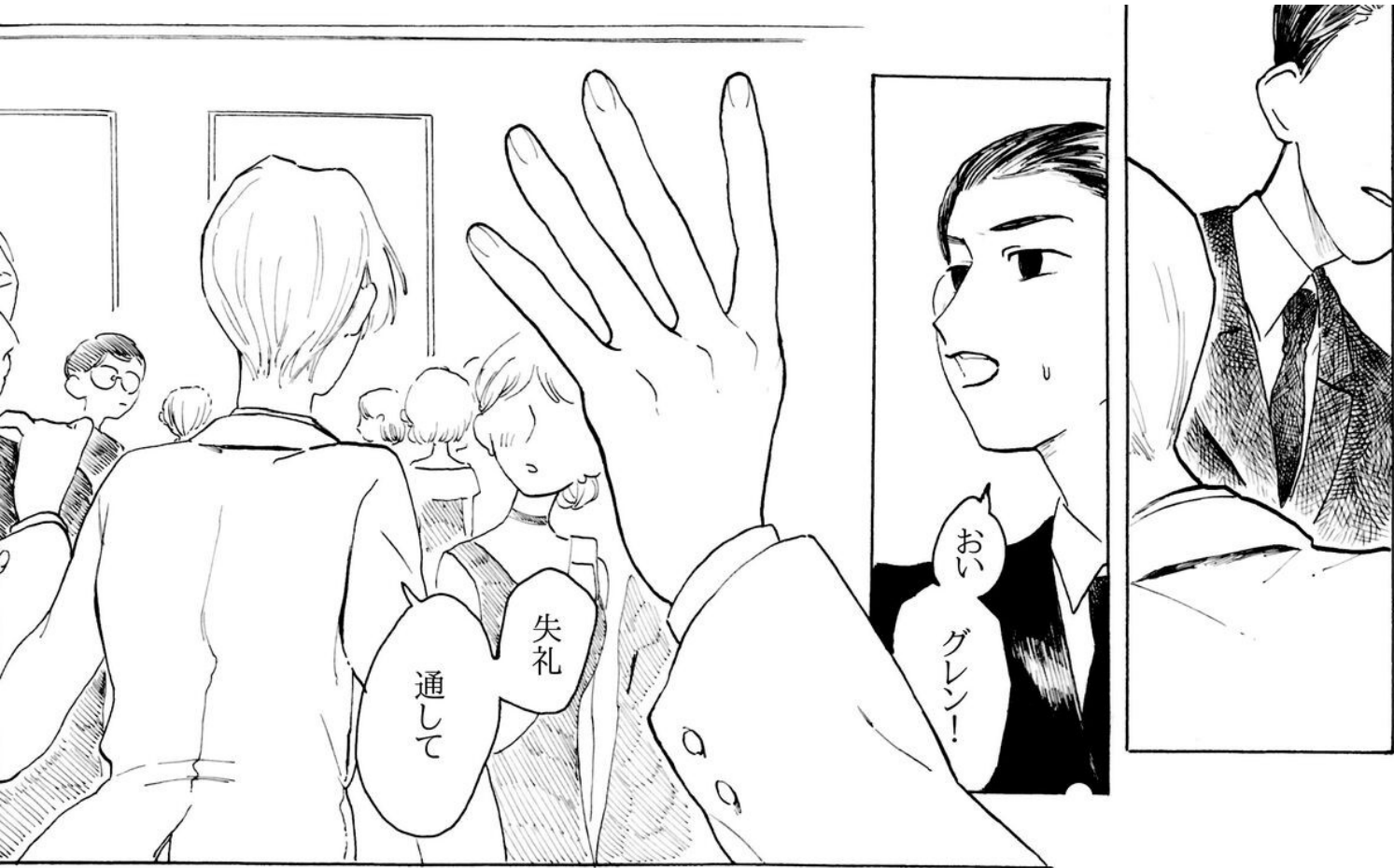








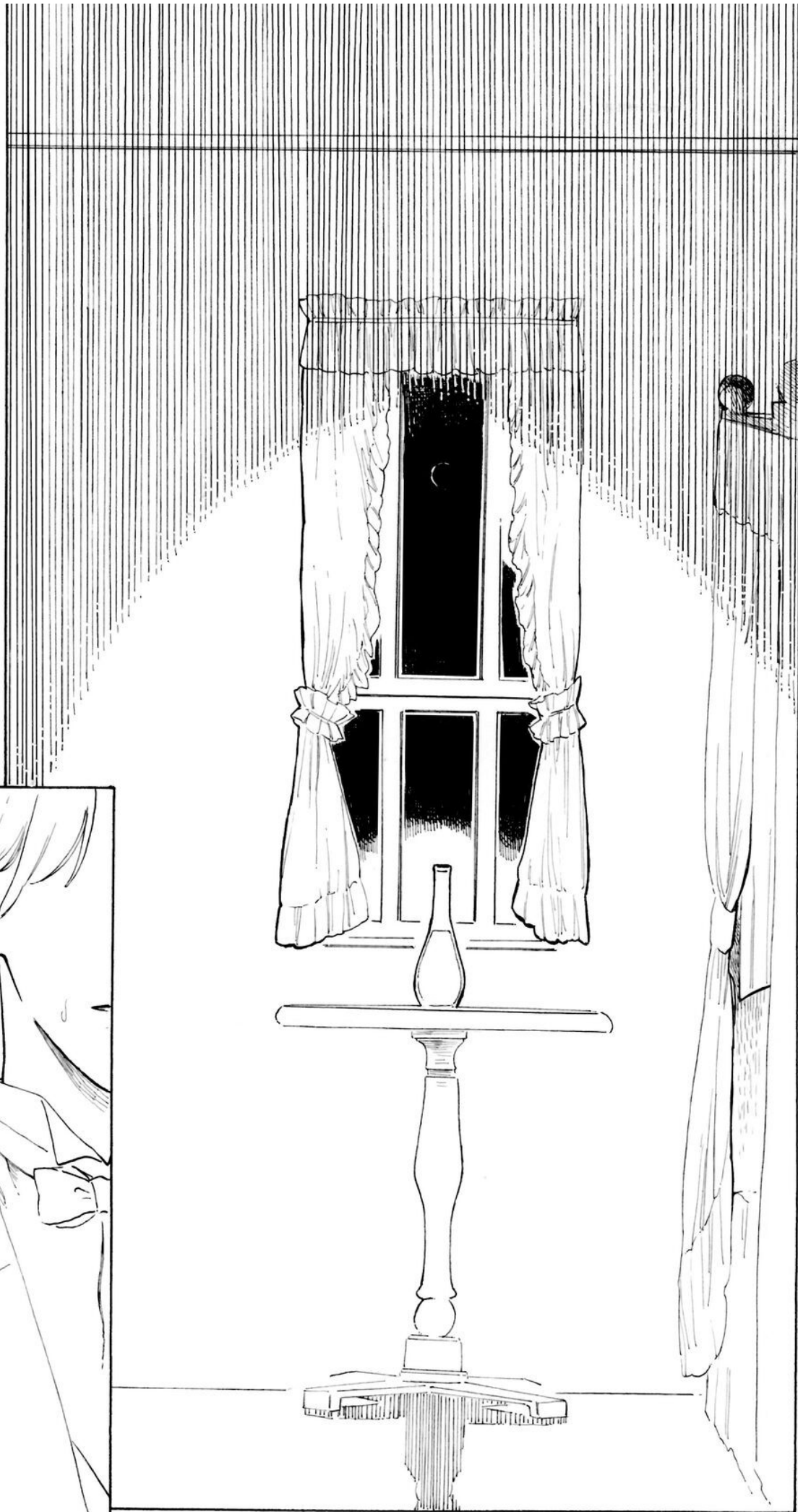


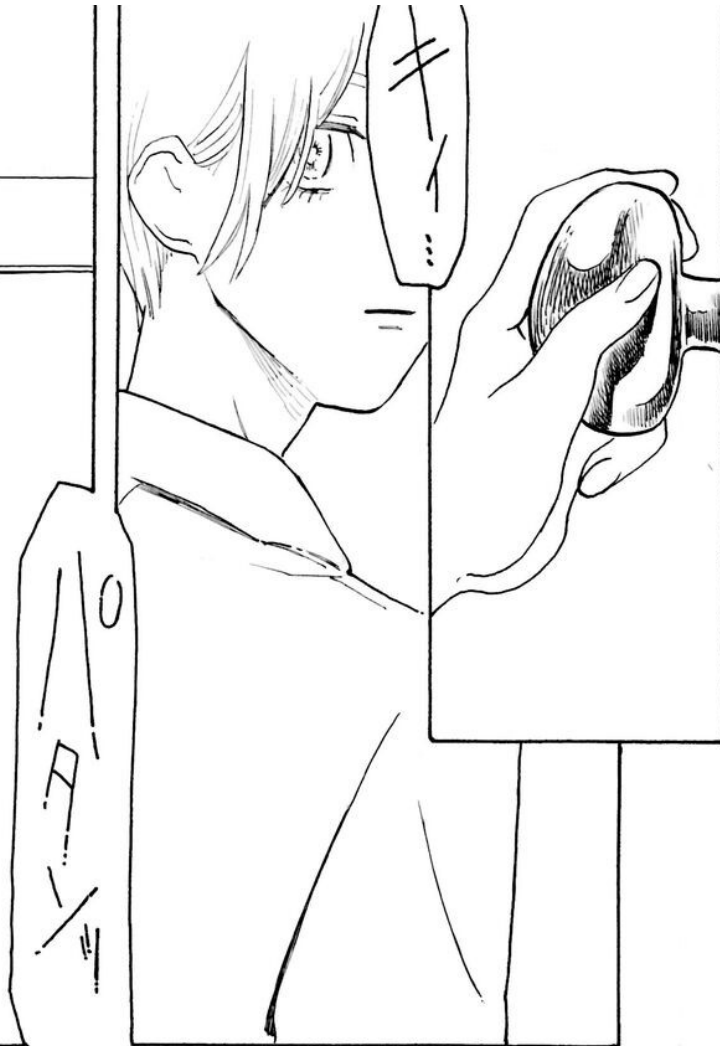




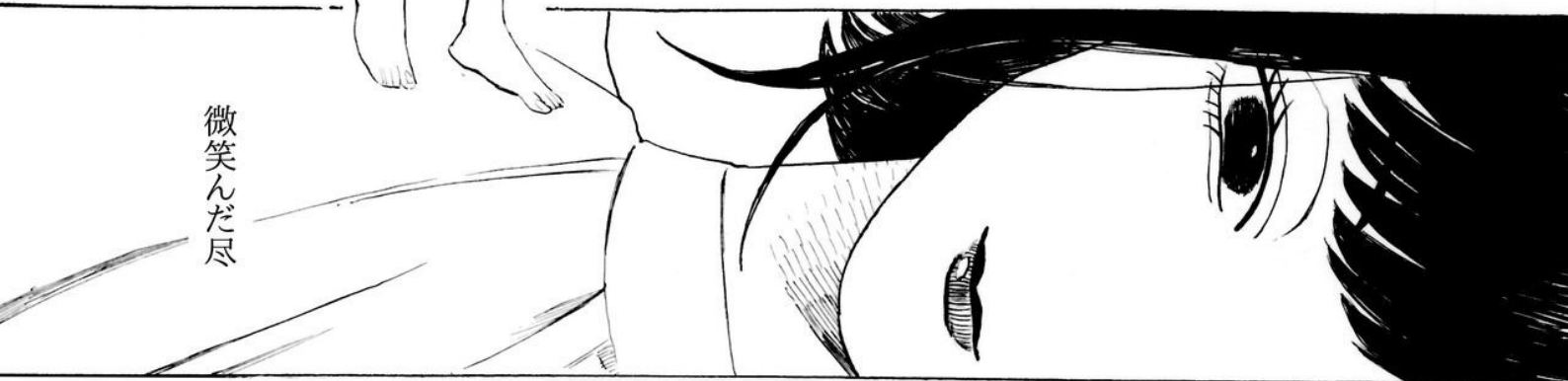


その日は月蝕だった

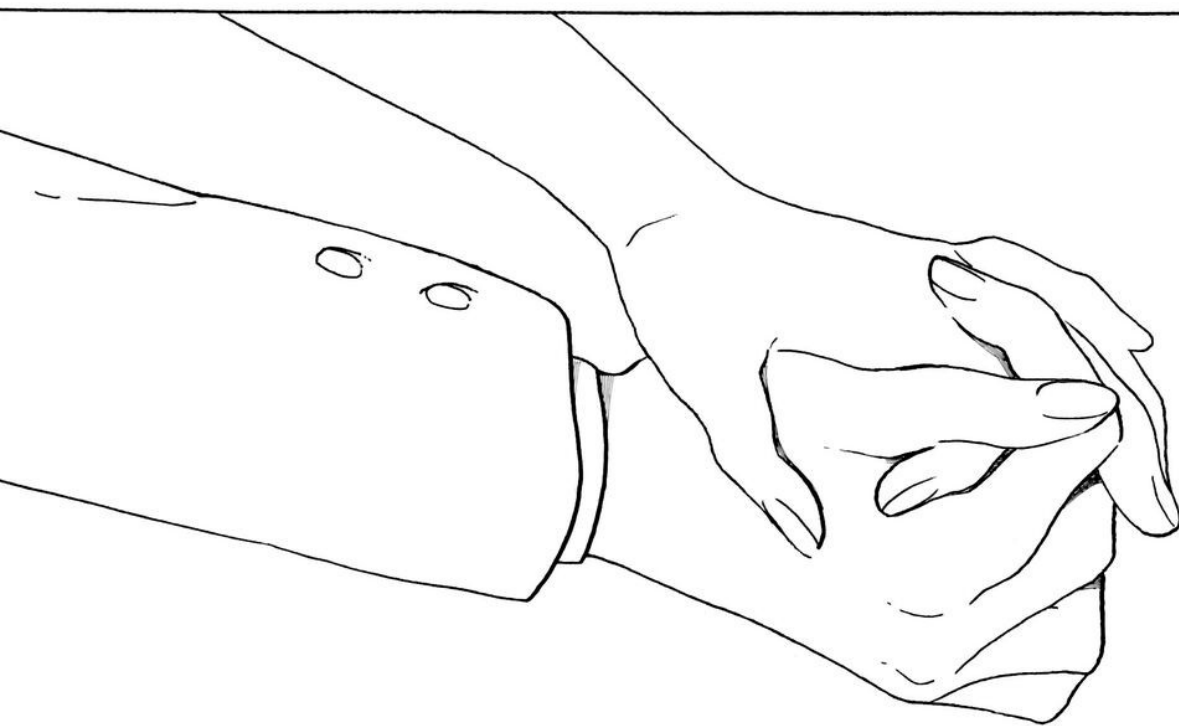




微笑んだ
尽



月が姿を晦ます夜





消えゆく月は

何処へ

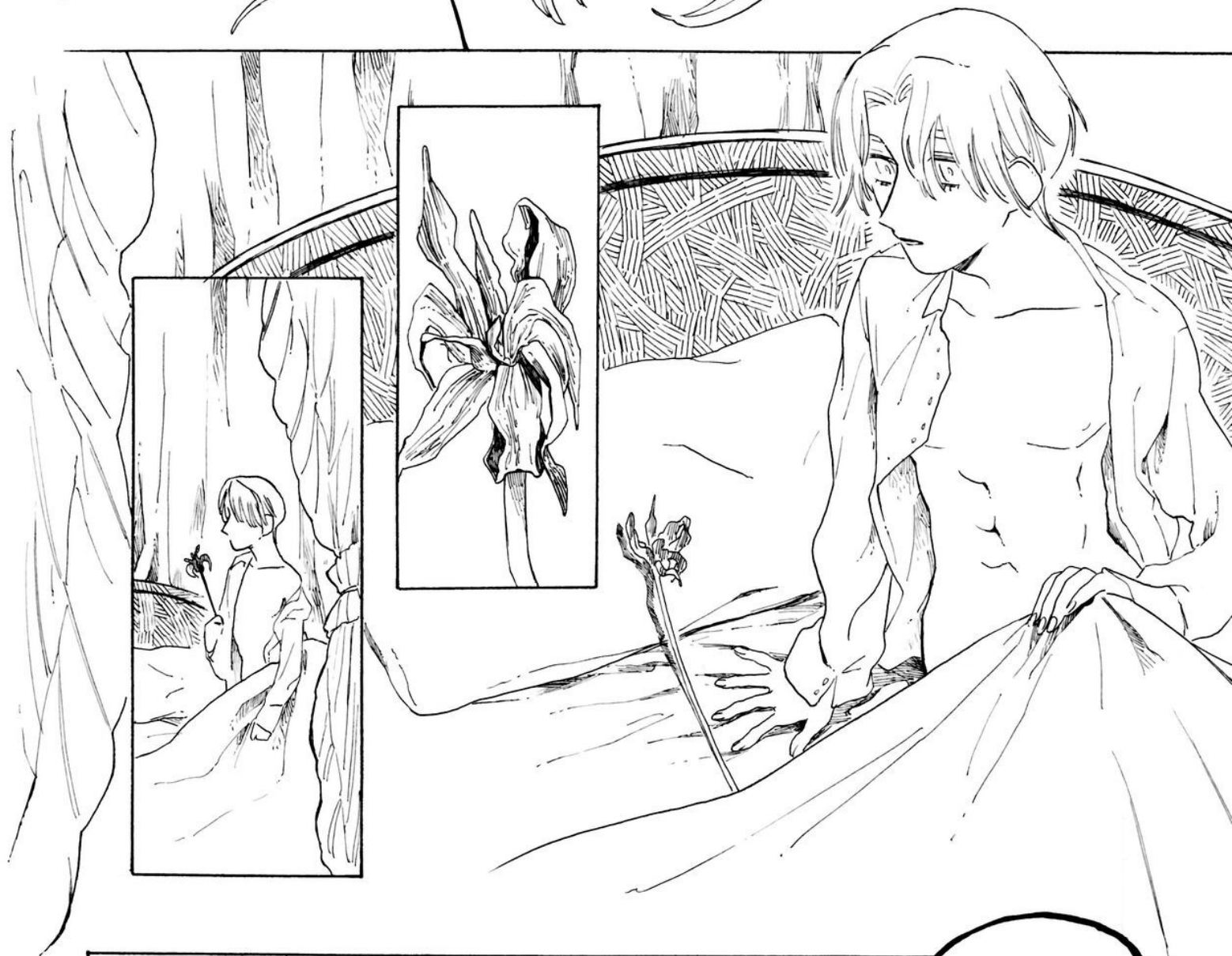
ゆくのか





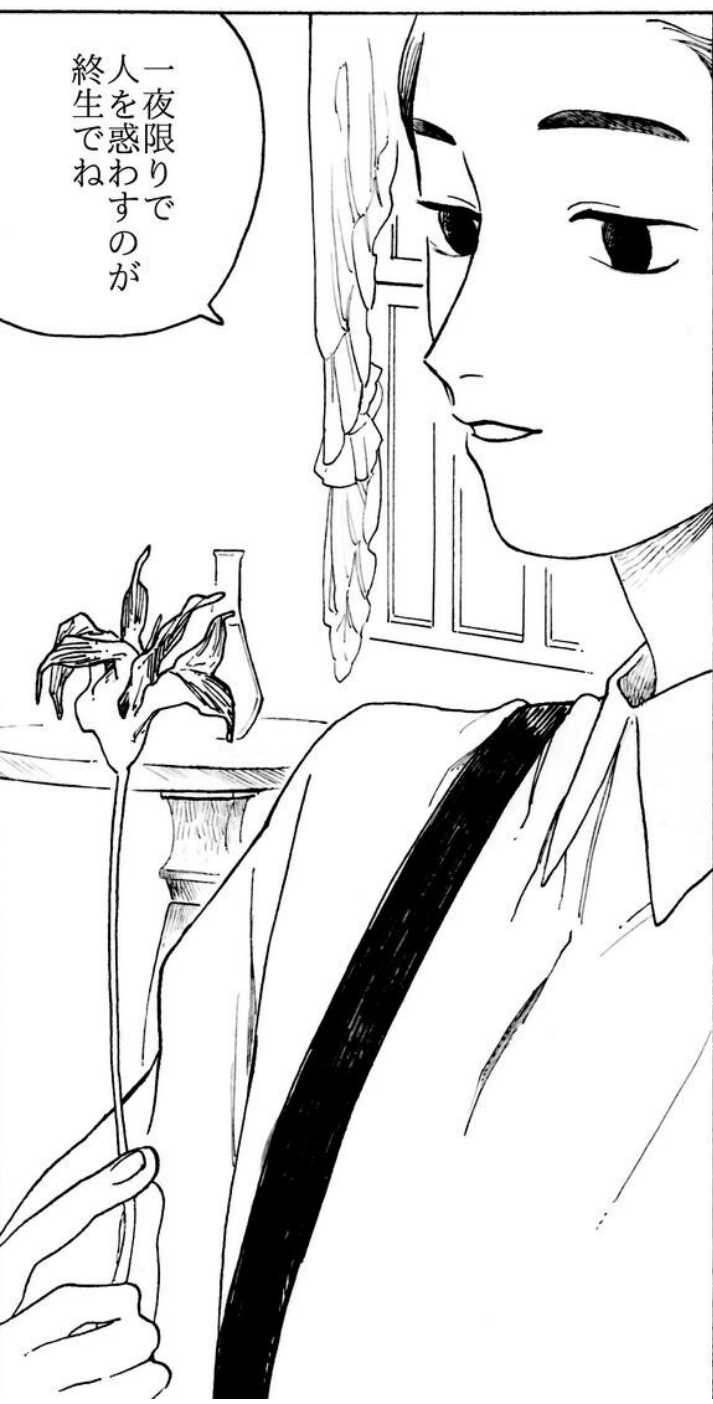
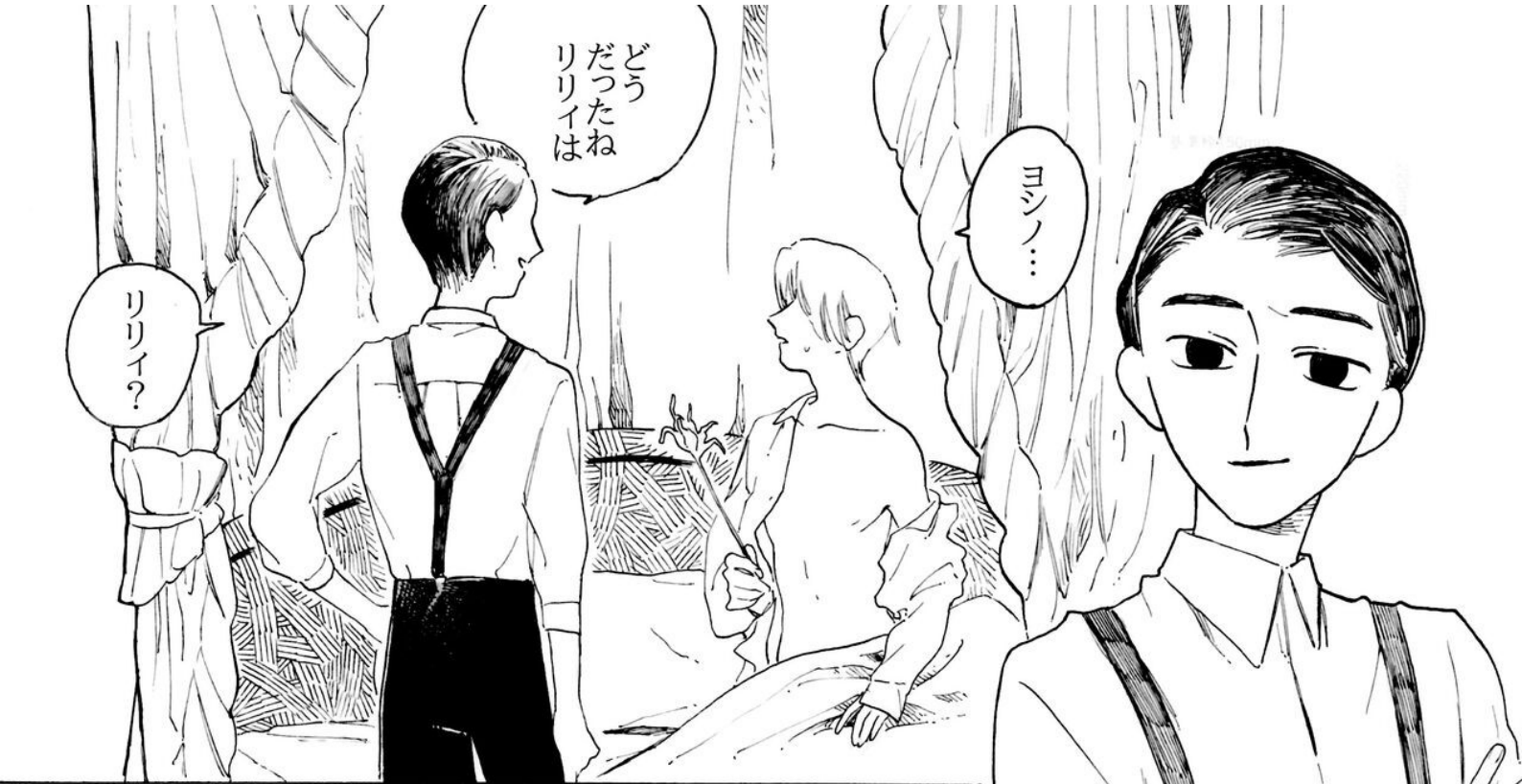






お目覚め？
間男くん





A man in a shirt and suspenders is looking out of a window. The window is set into a brick wall.

我が家の庭に
植えているんだ

なぜか
月蝕の日にだけ
姿を現し
甘い夜を過ごして
去ってゆく…

A man is sitting on a small stool in front of a window with curtains. A bottle is on the stool next to him.

この部屋は
デイ・リリーの
ために詠えた

A woman is shown from the back, wearing a long, flowing dress with a dark skirt and a light-colored bodice. She is looking towards the right.

一等美しい
一輪を窓辺に
生けておく

すると夜には
美しいリリーが
甘えにやってくる





君の家で
とんだ
粗相をした

許してくれ

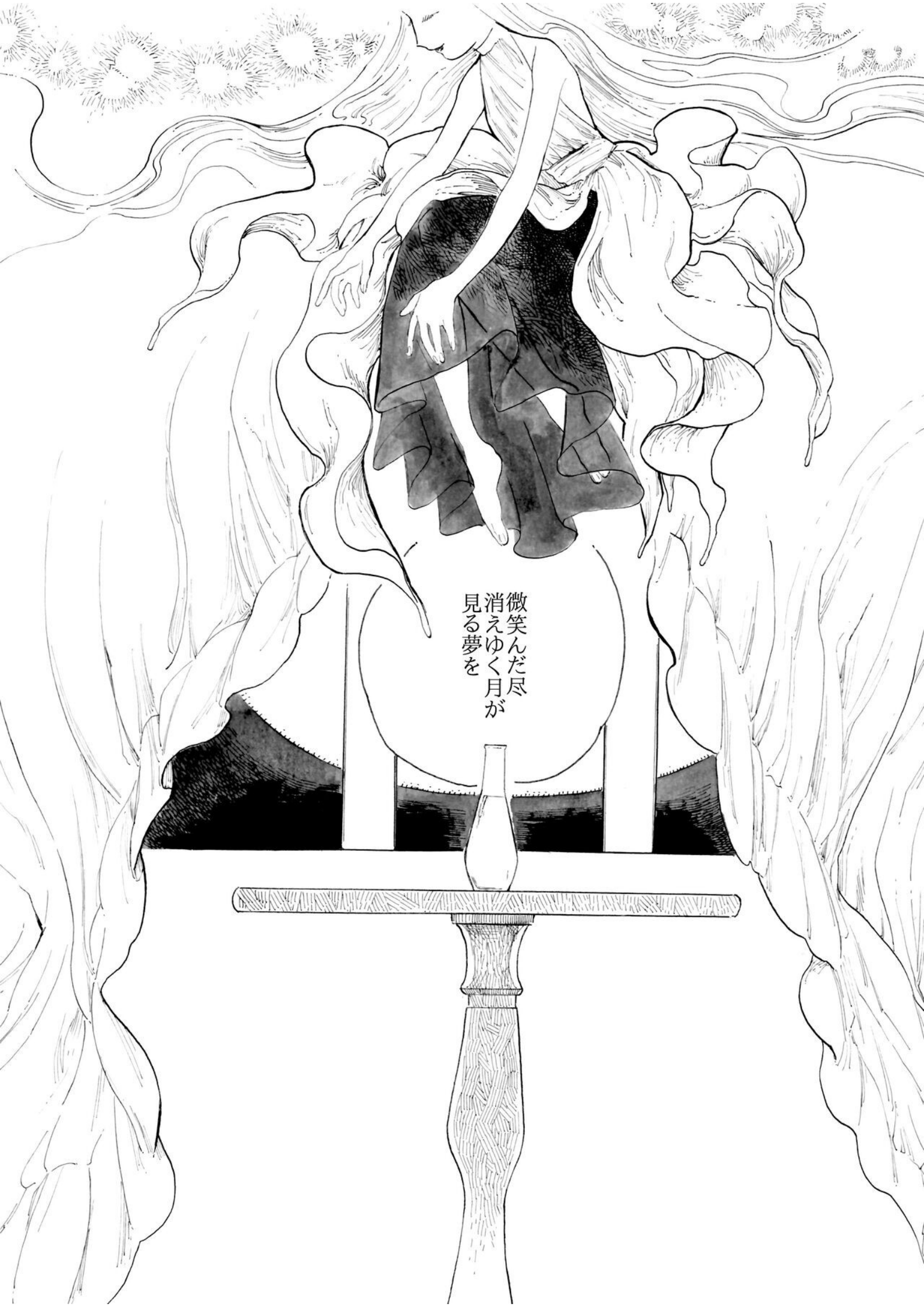


…小説家は
勘がよいな
もう昨日の姿では
現れないからか？



いや

あれは
僕に教えた
のだて



微笑んだ尽
消えゆく月が
見る夢を